

参加費
無料

平成24年度 久留米市在宅医療推進事業

人生の最期は家で

あなたやあなたのご家族が、医師から「病名はがんで、余命わずかです」と告げられたら

どこでどのような治療を受けたいですか？

どのような療養生活を送りたいですか？

現在の日本では、在宅での療養生活や家族による看取りはまだまだ少数派ですが、ご自分が望む場所で、治療や療養生活を送ることも出来るのです

日時 平成24年11月18日(日) 14:00~16:00(受付13:30~)

場所 久留米大学旭町キャンパス(筑水会館)

プログラム

第1部

基調講演(14:00~14:50)

講師 波多江 伸子氏

「在宅での看取り~5つの約束~」

第2部 在宅で看取する方法 ~久留米の場合~

1. 寸劇「家で看取る」(15:00~15:20)

2. パネルディスカッション(15:20~16:00)

○座長: 波多江 伸子氏

○パネリスト:

久留米医師会会長 北里 誠也氏

福岡県看護協会訪問看護ステーション「くるめ」所長 荒巻 初子氏

<対象> 内容に関心がある方

<定員> 300名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

<申込方法> 電話またはFAXにて、11月15日(木)までにお申し込み下さい

○申込先: 久留米市保健所保健予防課

○電話: 0942-30-9729

○FAX: 0942-30-9833

◆講師プロフィール

波多江 伸子氏

作家・医療倫理学研究者

1948年(昭和23年)

福岡市生まれ。

九州大学大学院博士課程終了。

死生学や終末期ケアに関する

講演や著書が多い。



~講師からのメッセージ~

がんの両親を在宅で看取りました。病院死が絶対視されており、医療者や周囲の理解が得られず家族は苦労しました。でも、これからは在宅死の時代。医療や介護の支援があれば、家での死は穏やかで優しいものです。

手話通訳・要約筆記あり



キラリ久留米
輝く、人・まち。

[主催] 久留米市

[後援] (社)久留米医師会・(社)小郡三井医師会・(社)大川三潁医師会・(社)浮羽医師会・(社)久留米歯科医師会・(社)大川三潁歯科医師会・(社)浮羽歯科医師会・(社)久留米三井薬剤師会・大川三潁薬剤師会・浮羽薬剤師会・福岡看護協会

問合せ先 久留米市保健所保健予防課 電話0942-30-9729 FAX0942-30-9833